

知識探索支援サイト
ジャパンナレッジ活用ガイド
2006

JapanKnowledge

Encyclopedias, Dictionaries and Databases

<http://www.japanknowledge.com/>



厳選された知識源を仕事や学習に効率よく使う

ジャパンナレッジは、事典・辞書を中心にした多角的な知識源を一括検索して「知りたいこと」にいち早く到達するための総合データベースです。
レポート・論文作成ばかりでなく、日常のちょっとした疑問、旅行の下調べ、ビジネス資料作成など、さまざまな場面で活用することができます。

Contents

1	どんなときにジャパンナレッジ？ 仕事や勉強でジャパンナレッジを使う	03
2	サイトマップ ジャパンナレッジの全体像	04
3	ジャパンナレッジの使い方 (基本の検索方法)	
	1. OneLook検索	06
	2. 本文画面の見方	08
4	もっとジャパンナレッジを使いこなす！	
	1. A-Search	10
	2. 記事・コラム	12
	3. カルチャー	13
	4. ライブラリ	14
	<活用例> JKでレポートを書く・アイデアを練る	15
5	目的別コンテンツの紹介	16
	JK select series 「字通」の使い方	18

1 どんなときにジャパンナレッジ？

ジャパンナレッジは、事典や辞書を中心に、出版・新聞各社が長年にわたって培ってきた知識データを集積して、ネットワーク上に構築された“百科空間”です。インターネットの検索エンジンで得られる玉石混交の情報ではなく、出典を明記できる、信頼できる“知識”を集めています。ですから、論文やレポート、ビジネス資料の作成はもちろん、面接や日々の話題づくりなど、さまざまな場面で活用することが可能なのです。

ジャパンナレッジは“教科書作りの土台”



光村図書出版 編集管理部管理課主幹
丸田弘美さん

数多くの種類の事典・辞書を一度に引くことのできるツールがないかと探していたときに出会ったのがジャパンナレッジです。電子辞書なども調べてみましたが、“一度にたくさんの事典・辞書を引ける”、つまり、ワンクリックできるというシステムはジャパンナレッジしかありませんでした。多くの資料を徹底的に調べなくてはならない私たちのような職種では、ジャパンナレッジは時間と労力を大きく低減してくれる画期的なツールだったのです。

翻訳家に必要なのはより総合的な知識



翻訳家
笹野洋子さん

言葉を訳すことだけが翻訳ではありません。意味や背景を知らないとしっかりとした翻訳はできません。以前、英文を翻訳しているときに「pecan」という単語に出くわしました。英和辞典では「メキシコ産のクルミ科の高木」としか出ていませんが、百科事典からはそれがどんな木なのか、どんな実になるのかといった、「pecan」についての具体的なイメージを得ることができるのです。翻訳という作業は英和辞典や和英辞典だけを使っていればよいというものではありません。総合的な知識レファレンスが要求されるのです。

仕事や勉強で
ジャパンナレッジを使う

ジャーナリズムと百科事典



アジアプレスインターナショナル代表
野中章弘さん

大事なのは、記事が“引用できる”という点です。わけのわからないどこかのサイトからではなく、『日本大百科全書』という定評あるレファレンスデータの、いわばオーソライズされた記事が載っているというのは、言葉を職業とするジャーナリストとして非常に重要なことなのです。たとえば、パレスチナのイスラエルに対する攻撃が「自爆攻撃」なのか「テロ」なのか、言葉の違いだけで視聴者に与えるイメージは大きく違います。そうした判断の基準になりえ、かつ、視聴者に対しても不安なく引用できる情報であることが、プロのジャーナリストとしても使用できるかどうかの分水嶺なのです。

ビジネスで使える“当たり前”の知識



山中湖情報創造館館長
NPO地域資料デジタル化研究会・理事長
小林是綱さん

実はウェブ上には、専門的な情報は多くありますが、“当たり前”の知識が思いのほか少ないのです。運よく目的の情報を探し出すことができたとしても、その情報がどれほど正しいものなのかを判断しなくてはなりません。どこの誰が書いているかがわからないウェブの情報は信頼性という点からも、ビジネスには使えません。ですから事典や辞書を活用することは、膨大な時間の節約ができると同時に、信頼度の予測もできます。事典や辞書をベースに作られているジャパンナレッジは、そんな“当たり前”の知識をちゃんと見ることができ非常に希少なウェブ上の情報源なのです。

2 サイトマップ

ジャパンナレッジは、30以上のコンテンツが搭載されている膨大なデータベースです。ここでは目的の知識へすばやくたどり着くため、サイト全体を概観します。

[トップ画面]



「字通」サイトはこちらから。
詳しくは18ページをご覧ください。
※「字通」をご利用になるには別途登録が必要です。

「ログイン」ボタンをクリックします



個人会員の方は会員IDとパスワードを入力します。

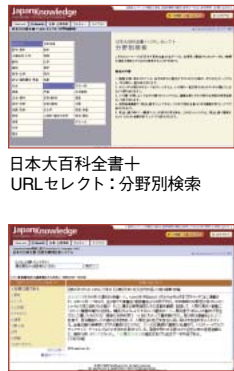
[OneLook 画面]



A-Search
詳細検索などOneLook以外の検索を行うためのページです。



詳細検索



日本大百科全書：
自然文質問応答システム



学位・博士論文検索

ジャパンナレッジのトップ画面。ここからすぐにOneLook検索ができるほか、新しい知識や情報を毎日チェックできる『Today'sジャパンナレッジ』、各コーナーへすぐにジャンプできるショートカットなどがあります。



ジャパンナレッジの全体像

登録コンテンツの確認と追加

現在登録されているコンテンツの確認と追加を行うためのページです。
(※個人会員のみ)

登録情報の確認と変更

会員情報の確認と変更、クレジットカード情報の変更、退会手続きを行うためのページです。

FAQ(よくある質問)

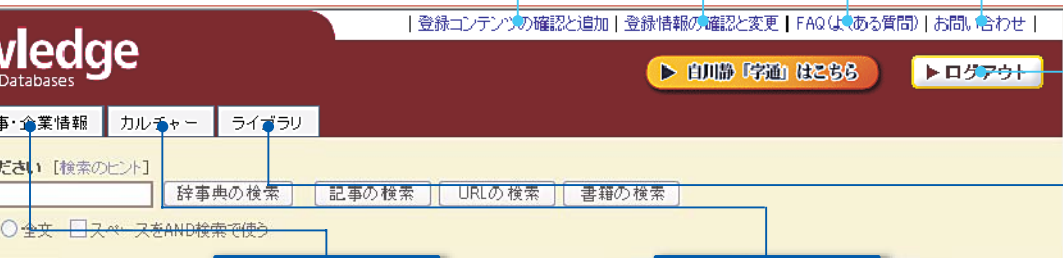
ジャパンナレッジについてよくある質問をまとめたページです。PCの推奨環境やトラブルの対処法などがあります。

お問い合わせ

ジャパンナレッジに関するお問い合わせページです。サポートスタッフがユーザーの疑問にお答えします。

ログアウト

ジャパンナレッジを終了するときは、必ず「ログアウト」ボタンをクリックして終了してください。



記事・企業情報

「週刊エコノミスト」、「新語探検」や「会社四季報」など、記事やコラムを集めたページです。

カルチャー

「東洋文庫」や「江戸明治東京重ね地図」など文化的側面をもったコンテンツのページです。

ライブラリ

映像や音楽、地図、年表など、辞事典を補完するコンテンツを集めたページです。

Today's ジャパン

Daily知識浴: 中里介山没

「週刊エコノミスト」、「新語探検」や「会社四季報」など、記事やコラムを集めたページです。

- 亀井 肇の新語探検
- 会社四季報
- JK Who's Who
- 山根一眞のIT書齋術百科
- 田中宇のワールド・クロニクル
- 週刊エコノミスト

カルチャー

「東洋文庫」や「江戸明治東京重ね地図」など文化的側面をもったコンテンツのページです。

- 東洋文庫
- 江戸明治東京重ね地図
- 三留理男の眼
- 荒俣宏の新・想像力博物館
- ニッポニカ・アップデート
- 今月の知識浴

ライブラリ

映像や音楽、地図、年表など、辞事典を補完するコンテンツを集めたページです。

- 映像記録
- Rand McNally世界地図
- 大自然ビデオライブラリ
- 図解アニメーション
- ミュージックライブラリ
- サウンドライブラリ
- 年表
- 国旗・国歌総一覧

3 ジャパンナレッジの使い方（基本の検索方法）

1. OneLook検索

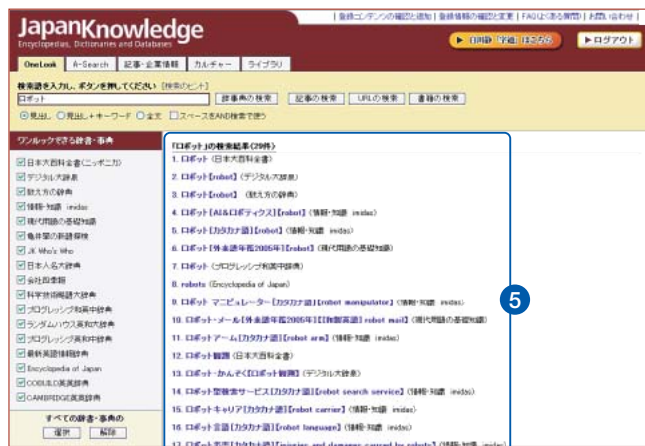
ジャパンナレッジのもっとも基本的な検索は「OneLook (ワンルック) 検索」です。複数のコンテンツを一括検索することで、より効率的にさまざまな知識へのリンクが広がっていきます。

[OneLook画面]



検索窓に「ロボット」を入力して検索してみます。

[検索結果画面]



「ロボット」の検索結果画面。

① 検索語を入力する

検索窓に調べたい「言葉」や「ことがら」を入力します。

② 検索領域・条件を設定する

「見出し」とは事典・辞書の項目名や、記事のタイトル名を指します。「キーワード」とは書籍でいう索引語に当たります。「全文」は見出しを含めた項目・記事の全文を指しています。また、ここではスペース（空白）をAND検索で使うのか、入力フレーズの一部として使うのかの設定もできます（→10ページ「検索条件の設定」参照）。

③ 検索対象を選ぶ

検索対象とするコンテンツを選びます。一括選択・解除ボタンを使うと効率的にコンテンツの選択・解除ができます。

④ 検索する

検索窓の右側にある「辞事典の検索」「記事の検索」「URLの検索」「書籍の検索」の4つの検索ボタンから、目的に合った検索ボタンを選び、クリックします。

辞事典の検索：百科事典や国語辞典、時事用語・新語事典、英和・和英辞典などの辞事典を一括検索します。

記事の検索：『週刊エコノミスト』や『NNA：アジア&EU国際情報』、各種コラムを検索します。

URLの検索：大学、学術機関、研究者などによるアカデミック・サイトと各国政府、大使館、行政機関などの公的サイトを中心に厳選した約4万のURL検索です。

書籍の検索：オンライン書店のbk1とamazon.co.jp、そして紀伊屋Book Webのデータベースを検索します。書名だけでなく、各書籍にはキーワードが振られているので、関連する書籍も検索できます。

⑤ 検索結果の表示

選択したコンテンツ群から入力語を含む項目が一覧で表示されます。表示は「ロボット (日本大百科全書)」のように、「項目名 (コンテンツ名)」の形式で、50音順で表示されます。

【本文表示画面】

The screenshot shows the article page for 'ロボット' (Robot) in the JapanKnowledge database. On the left is a table of contents with sections like 'ロボット 前史', '産業用ロボットの働き方', etc. The main content area is titled 'ロボット 前史' and contains text about the history of robots, mentioning figures like Heron and the development of humanoid robots in Japan. On the right, there are sections for '関連項目' (Related items) and '関連サイト' (Related sites), both listing various resources related to robotics.

「ロボット (日本大百科全書)」の本文画面。
左側に目次、右側に関連項目などが表示されます。

⑥ 本文画面の表示

見たい項目名をクリックします。調べたい事柄の背景や歴史などの知識を得たい場合は**事典** (『日本大百科全書』『Encyclopedia of Japan』『imidas』『現代用語の基礎知識』など)を、言葉の意味を知りたい場合には**辞典** (『デジタル大辞泉』『ランダムハウス英和大辞典』など)を見てください。

ワンポイント

「事典」と「辞典」を使い分ける

よく混同されて使われていますが、「事典」と「辞典」は別のもので、事典は別名「ことてん」といい、物事の歴史や背景などが詳しく書かれています。これに対し、辞典(辞書)は「ことばてん」ともいわれ、言葉の意味を中心に解説したものです。ジャパンナレッジに掲載されているコンテンツのうち、事典は『日本大百科全書』『Encyclopedia of Japan』『日本人名大辞典』『情報・知識 imidas』『現代用語の基礎知識』など、辞典(辞書)は『デジタル大辞泉』『ランダムハウス英和大辞典』『プログレッシブ英和中辞典』『プログレッシブ和英中辞典』『COBUILD英英辞典』『CAMBRIDGE英英辞典』『Web版最新英語情報辞典』『科学技術略語大辞典』『教え方の辞典』などです(→16ページ「目的別コンテンツの紹介」参照)。

「 O n e L o o k 」 の テ ク ニ ッ ク



入力語を短くしてみる

「アメリカの大統領」のことを調べたいときは、「アメリカ大統領」と入力するのではなく、「大統領」とだけ入力します。もちろんAND検索(→10ページ参照)を使い、「アメリカ 大統領」(「スペースをAND検索で使う」にチェックを入れて)で検索するとさらに精度の高い知識が得られます。

英語のつづりがわからないとき

英単語の正確なつづりがわからないときは、読みをカタカナ(ひらがな)で入力し、『ランダムハウス英和大辞典』で「見出し十キーワード」検索をしてみてください。この辞典はキーワードに読み情報をもっていますので、カナ(かな)で入力して検索することができるのです。約10万の英単語に読みが振られています。

漢字がわからないとき

人名の漢字が思い出せない……、そんなときはひらがなで入力してみてください。また、外字(JIS規格にない漢字:鄧小平の「鄧」など)を含んだ人名も同様です。百科事典や人名事典、国語辞典は見出し語に読み情報をもっていますので、ひらがなで入力しても検索することができます。

表記のゆれについて

「ブ」と「ヴ」、「ヴィ」と「ウィ」など、とくに外国語を語源にもつ言葉には表記のゆれが存在します。「ベーターベン」と「ベーターヴェン」などが代表的な例です。思うような結果が得られない場合は表記を変えて検索してみてください。

2. 本文画面の見方

検索結果の中から閲覧したい項目名をクリックすると、別ウィンドウで本文画面が表示されます。検索結果画面はその背後に残っていますので、他のコンテンツを同時に参照したいときに便利です。代表的な辞事典の本文画面を見てみることにします。

ジャパンレッジの
基本操作

『日本大百科全書』の本文画面

『日本大百科全書』は、本文テキストだけでなく、メディアや関連サイト、参考文献など実にたくさんのデータをもっています。

目次 (index) : クリックすると本文中の目的の内容 (ページ) にジャンプします。

データ : 要覧や出典などを表示します。記事本文の補足や、細かな数字データなどを得ることができます。

年表 : 項目に関連した年表を表示します。

メディア : 画像・映像・音声などのマルチメディアデータを表示します。メディア種別がひと目でわかるようにメディア別アイコンを設置しています。クリックすると別ウィンドウで拡大表示されます。

関連項目 : 関連した百科事典の項目にジャンプします。次から次にリンクをたどっていくことで知識を広げていくことができます。

地図 (国土地理院) : 国土地理院サイトの地形図閲覧サービスにリンクしています。

関連サイト : 項目に関連したウェブサイトにリンクしています。

参考文献・音響映像資料 : 本文執筆時に参考となった文献や資料などを表示します。レポート・論文作成には欠かせない充実した資料一覧です。

※すべてのページに上記のものが表示されるわけではありません。

ワンポイント

参考文献/関連サイトを活用する
さらに詳しく深い部分まで知りたい場合には、『日本大百科全書』本文画面の右側にある「参考文献」をご覧ください。参考にすべき書籍情報が掲載されています。また、「関連サイト」では、政府機関や自治体、研究機関など、その項目に関連するウェブサイトへのリンクが張られています。

『デジタル大辞泉』(大型国語辞典)の本文画面

『デジタル大辞泉』は、ページをめくるような感覚で前後の項目を見ていくこともできます。

ワンポイント

凡例を活用する
辞事典の本文画面の右上には「凡例」へのリンクがあります(『日本大百科全書』を除く)。凡例には、各辞事典の編集方針のほか、表記や記号の見方などが記されています。とくに英語系の辞典では省略語が数多く出てきますので、凡例を参考にすることで理解はますます深まります。

前の項目 | 次の項目 : 本文右上をクリックすると、検索された言葉の前後の項目を見ることができます。

※この機能は「ランダムハウス英和大辞典」「プログレッシブ英和辞典」「プログレッシブ和英辞典」でも利用できます。

『数え方の辞典』の本文画面

『数え方の辞典』は、ものの名称からその数え方を知ることができます。ただ数え方を示すだけでなく、用途や場合によって変化する数え方のポイントを解説しています。数え方にまつわるコラムも満載です。



ワンポイント

ユニークなコラムが18話
数え方にまつわるコラムは「見出し+キーワード」にチェックを入れて辞書の検索を行っても表示されます。

『ランダムハウス英和大辞典』の本文画面

『ランダムハウス英和大辞典』は、収録された語数の多さだけでなく、用例の豊富さも特徴のひとつです。初期画面では用例が閉じられた状態となっていますが、本文中の【用例】をクリックすると隠れた用例が表示されるようになっています。

すべての用例を一度に開きたい(閉じたい)場合は、左側にある操作ボタンを利用すると便利です。

ワンポイント

カタカナで検索できる
便利な機能として、英語の見出しをカナ(かな)入力で検索できる機能があります。たとえば、ユビキタスのつづりがわからなくても、検索条件を「見出し+キーワード」として「ユビキタス」と入力すれば、該当するページが参照できます。約10万の項目について、このカナ(かな)入力検索が可能です。




発音記号の後ろにサウンドボタン(🔊)がある場合は、ボタンをクリックするとネイティブスピーカーの発音をチェックすることができます。

本文中の【用例】をクリックすると隠れた用例が表示されます。

4 (事実・実状などを)知ること、に気付くこと(「of...; that 節」):【用例】
be depressed by (the) knowledge of ... を知って落胆する
his knowledge that it is precious | その貴重さが彼に気付くこと
It has come to my knowledge that ... | ((正に英)) (文語) ... であることを私は知るに至った
Nobody had any knowledge of his intentions | 彼の意図は誰にも気付かれなかった。

『COBUILD英英辞典』の本文画面

『COBUILD英英辞典』は、過去形(過去分詞形)や三人称単数現在形なども見出し検索でヒットするため、原形と異なるつづりの単語も容易に見つけ出すことができます。また、書籍版でおなじみの充実した文法情報も色分けして見やすく表示しています。



ワンポイント

英国式と米国式を聞き比べてみる
英国式発音を中心に採録された『COBUILD』の約7万件の発音を、米国式発音が中心の「ランダムハウス」の発音と聞き比べてみるのも面白いでしょう。

4 もっとジャパンナレッジを使いこなす！

1. A-Search (Advanced Search)

A-Searchでは、辞事典ごとにより細かい検索ができる「詳細検索」、ジャンルごとに百科事典を閲覧できる「日本大百科全書+URLセレクト：分野別検索」、論文を検索できる「学位・博士論文検索」のほか、実験的な試みとして自然文での検索を実現するJapanKnowledge実験工房「日本大百科全書：自然文質問応答システム」の4つの異なった検索が行えます。



■ 詳細検索

後方一致（逆引き）やOR検索など、より複雑な検索が可能です。

【詳細検索の検索画面】



【拡大図】

検索語を入力し、ボタンを押してください【検索のヒント】

詳細検索

検索条件

検索領域： 見出し 見出し+キーワード 全文

検索方式： 部分一致 前方一致 後方一致 完全一致

検索条件： AND OR フレーズ

検索対象

- 日本大百科全書(ニッポニカ)
- デジタル大辞泉
- 情報・知識 imidas
- 現代用語の基礎知識
- Encyclopedia of Japan
- 日本人名大辞典
- プログレッシブ和英中辞典
- ランダムハウス英和大辞典
- 週刊 エコノミスト
- COBUILD英英辞典

● 検索方式の設定

「部分一致」「前方一致」「後方一致」「完全一致」の4つの検索方式を選択できます。初期設定では「部分一致」が選択されています。

※部分一致では、ひらがな・カタカナの一文字による検索はできません。

● 検索領域の設定

OneLook検索と同様、「見出し」「見出し+キーワード」「全文」の選択ができます。初期設定では「見出し」が選択されています。

● 検索条件の設定

「AND検索」「OR検索」「フレーズ検索」の3つの検索条件を選択できます。初期設定では「AND検索」が設定されています。

AND検索

スペースで区切られた複数の語句が「すべて」含まれるという条件で検索したい場合に用います。検索結果を絞り込みたいとき、検索語句そのものが曖昧なときに便利です。

OR検索

スペースで区切られた複数の語句の「いずれか」が含まれるという条件で検索したい場合に用います。検索範囲が広がるのでヒット率が高くなります。

フレーズ検索

スペースで区切られた複数の語句を一つの語句として検索したい場合に用います。たとえば「ad hoc」や「a priori」のような二つ以上の単語が組み合わさってできた語の検索に用います。

<例>見出し検索で「中島」を入力、それぞれの方式で検索した場合、次のような項目がヒットします。

部分一致	中島・中島川・越中島・川中島・川中島の戦い
前方一致	中島・中島川
後方一致	中島・越中島・川中島
完全一致	中島

● 検索対象の設定

『日本大百科全書』のほか、9つの辞事典・記事^(※1)を選択することができます。

※1 2006年4月現在

■ 日本大百科全書+URLセレクト：分野別検索

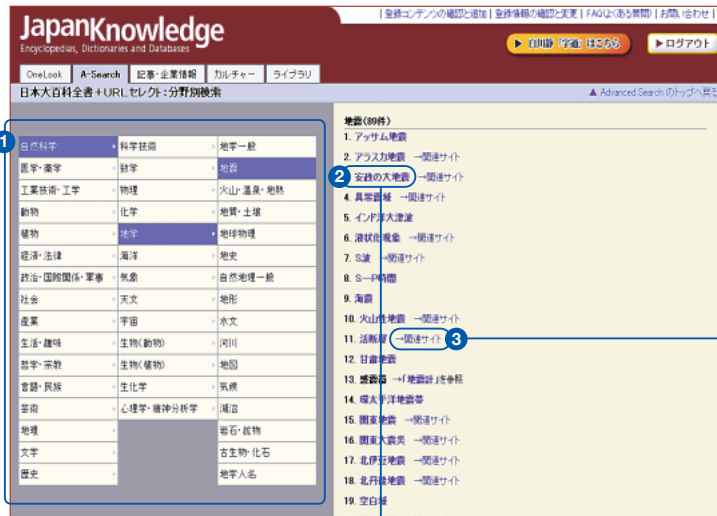
『分野別検索』では、日本大百科全書の全項目を分類ごとに順を追って見ていくことができます。また、URL検索の対象となっている約4万の項目もディレクトリの中に収められています。

① 検索したい分野をクリックすると、さらに詳しい分類が現れ、それに含まれる項目の中からさらに詳しく内容を選択していくことができます。検索結果を得た際にどのような経路をたどっていったのか、その軌跡もわかるようになっています。

② 青いリンク色になっている見出し語をクリックすると、百科事典の本文が別ウィンドウで表示されます。

③ 検索された語句のうち「→関連サイト」が表示されるものについては、サイトのURL情報を持っています。クリックすると別ウィンドウで表示されます。

※分野別検索をご覧になるにはMacromedia Flash Playerが必要です。



百科事典の本文画面。



関連サイトが一覧で表示されます。

■ JapanKnowledge実験工房「日本大百科全書：自然文質問応答システム」

新しい知識探索のあり方を模索する「実験工房」です。ここでは自然な日本語の質問文を投げかけてみてください。コンピュータがそれを解釈して答えを返します。もし答えを見つけれない場合には、その答えにいちばん近い内容を含んだ項目を表示します。



現在開発中のシステムですので、100%の答えが返ってくるとは限りません。コンピュータとの付き合い方を変革する将来的な試みのひとつがこの「自然文質問応答システム」です。



もっとジャパンナレッジを使いこなす！

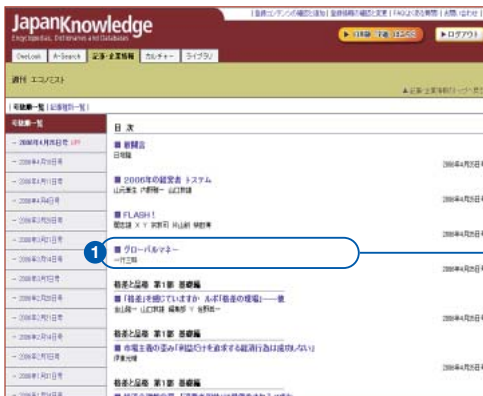
2. 記事・企業情報

ジャパンナレッジに収録された記事やコラムを集めたコーナーです。『亀井肇の新語探検』、『JK Who's Who』、『週刊エコノミスト』、『山根一眞のIT書斎術百科』、『田中宇のワールド・クロニクル』そして『会社四季報』が収録され、日付順、50音別、ジャンル別などさまざまな方法で探し出すことが可能です。ここでは『週刊エコノミスト』と『会社四季報』の使い方を解説します。



※『週刊エコノミスト』『IT書斎術百科』『ワールド・クロニクル』は、OneLook検索の「記事の検索」を行うことで検索を行うことができます。

■ 週刊エコノミスト



① 左側に号数順に並んだリスト、中央には最新号のタイトルが表示されます。見たい号数と記事を選んでクリックします。



② 本文テキスト（読み出し部分）が表示されます。記事全文を読みたいときは、下にあるリンクをクリックするとPDFファイルの本文画面が表示されます。



③ 誌面と同様の『週刊エコノミスト』を読むことができます。

※『週刊エコノミスト』の本文画面をご覧いただくにはアドビシステムズ社の「Adobe Reader」(無料)が必要です。

■ 会社四季報



① 日本国内の全上場企業約3800社を網羅した『会社四季報』（東洋経済新報社・刊）の全データを搭載。業種別、50音別に一覧できます。

独自の検索窓

会社名・コード（銘柄番号）・業種を直接入力しても検索できます。

※『亀井肇の新語探検』『JK Who's Who』にも独自の検索窓があり、キーワードによる検索が可能です。



② 会社基本情報から、株主、役員・連結子会社、株価、業績、URLまで、書籍の情報を余すところ無く収録しています。



3. カルチャー

文化的な色合いが強いコンテンツを集めたのがカルチャーです。アジアの名著『東洋文庫』、江戸・明治・現代の3時代を往来できる『江戸明治東京重ね地図』、フォトジャーナリストの作品集『三留理男の眼』、百科の世界を自由自在に飛び回る『荒俣宏の新・想像力博物館』、『ニッポニカ・アップデート』、『今月の知識浴』が収録されています。ここでは『東洋文庫』と『江戸明治東京重ね地図』を解説します。



■ 東洋文庫

アジアの名著と呼ばれる『東洋文庫』は、イスラム文化から東洋史までアジアに関連する興味深いテーマばかりを扱った第一級の資料性をもった書籍です。全部で約750冊を誇るタイトルのうち、ジャパンレッジには586冊を収録(2006年5月現在)。書名/著者名による検索はもちろん、全文検索も実現しました。

- 1 検索語を入力します。検索窓の下には検索条件を設定するラジオボタンがあります。
- 2 表示された書名の中から読みたいタイトルを選びクリックします。
- 3 本の目次が表示されます。読みたい書籍のページをクリックすると本文画面が表示されます。
- 4 本文画面はPDFファイルで表示されますので、実際の書籍のままのレイアウトで読むことができます。

※「東洋文庫」の本文画面(PDF)をご覧いただくにはアドビシステムズ社の「Adobe Reader」(無料)が必要です。

■ 江戸明治東京重ね地図

現代の東京地図と江戸時代末期(安政三年、1856年)、明治40(1907)年前後の地図を透かしながら重ねることができる画期的な地図ソフトです。道路の移り変わりや、埋め立て地の様子、土地利用の変化などを、興味の向くまま眺めることができます。

- 1 トップ画面表示：地図全体が表示され、見たい地域を選択できます。
- 2 検索画面表示：大名、寺院、地名などから検索し、該当する建物や場所の地図を表示させることができます。
- 3 凡例表示：地図の見方などを記した凡例が表示されます。
- 4 地図表示：江戸明治東京地図を表示させます。
- 5 手のひらツール：地図をつかんで表示場所を移動することができます。
- 6 ズームイン・ズームアウト：地図の拡大・縮小ができます。
- 7 100%表示：拡大・縮小した地図を100%の大きさに戻します。
- 8 倍率表示：地図の拡大・縮小の比率を表示します。
- 9 センターマーク表示：地図上のセンターに+マークを表示します。
- 10 地名表示：表示されている地図の地域名を表示します。
- 11 全体図：地図の全体図です。現在、見ている場所を全図の中で表示したり、次に見たい地図へジャンプさせたりする機能もっています。
- 12 地図スクロールボタン：見ている地図を地域単位でスクロールさせることができます。
- 13 時代透過ツール：江戸・明治・現代の地図の透過率を変えます。透かしながら重ねることができます。
- 14 拡大⇄縮小バー：表示されている地図の拡大・縮小をします。

※「江戸明治東京重ね地図」をご覧いただくにはJavaTM2実行環境(JRE)の最新版(無料)が必要です。学校・会社などでご利用の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

4. ライブラリ

ライブラリには、映像や音楽などのマルチメディアコンテンツが集められています。利用頻度が高い『映像記録』と『Rand McNally 世界地図』の使い方を解説します。



■ 映像記録

1908年から2005年に至る現代史の断面を映像で綴ります。時代を変えた重要スピーチ、エポックとなった瞬間を目の当たりにすることができます。百科事典『日本大百科全書』の関連項目を参照することもできます。



① 見たい画像を選びます。



② ご利用環境を選択します。一部の映像では関連する記事を読むことができます。外国の映像では英訳も読むことができます。



2005年：野口聡一
「13日と21時間の宇宙滞在」より。

③ 映像が再生されます。2003年以降の映像記録で、Wideマークが表示されているものは、高解像度のワイド画像でご覧いただけます。

※ワイド画像はブロードバンド回線のみとなっています。

収録されている映像(一部)

- トルストイ：蓄音機で録音された肉声(1908年)
- ヘンリー・フォードとT型フォード(1913年)
- リンドバーグ：大西洋横断飛行成功後の帰還コメント(1927年)
- ペーブ・ルース：ヤンキース最後のゲーム(1934年)
- ヒトラー：ダンツィヒ急襲について声明(1939年)
- トルーマン：日本の降伏を発表(1945年)
- 吉田茂：サンフランシスコ講和会議で受諾演説(1951年)
- 正田美智子：「皇太子妃」に決定(1958年)
- ジョン・レノン：「ビートルズの人気はキリスト以上」発言で釈明会見(1966年)
- 川端康成：ノーベル文学賞を受賞(1968年)
- オードリー・ヘップバーン：アンドリア・ドッティとの結婚(1969年)
- 田中角栄：「自民党総裁」就任の日(1972年)
- 井深大：ソニー創業時代を回想する(1980年)
- スペースシャトル：「コロンビア」の打ち上げ(1981年)
- 明仁天皇：「昭和」から「平成」へ一即位の礼(1990年)
- アラファト：パレスチナ暫定自治合意調印式(1993年)
- イチロー：シアトル・マリナーズのホームグラウンドに初めて立つ(2001年)
- ほか……

■ Rand McNally 世界地図

世界的に定評あるアメリカ・ランドマクナリー社の世界地図です。世界全図から国別詳細地図まで、最大1/100万の縮尺で全世界の地名を確認できるほか、地図上に表示されるアイコンをクリックすると、その地名の百科事典解説を読むことができます。

① 手のひらツール：地図をつかんで表示場所を移動することができます。

② ズームイン・ズームアウト：地図の拡大・縮小ができます。

③ 100%表示：拡大・縮小した地図を100%の大きさに戻します。

④ 拡大・縮小の%設定：地図の拡大・縮小を%で設定できます。

⑤ センターマーク表示：地図上のセンターに+マークを表示します。

⑥ 日本大百科全書地名アイコン表示：このボタンをクリックすると、地図上に点滅する●が表示されます。地図上の●をクリックすると百科事典の解説を読むことができます。



⑦ 地図種類：それぞれの地図の図名が表示されます。

⑧ 緯度・経度の表示：マウスカーソルのある位置の緯度と経度をリアルタイムで表示します。

⑨ タブメニュー：タブをクリックすると5種類の縮尺の地図に切り替わります。初期設定では「World」が表示されます。

- World**：世界全図
- World-detail**：世界全図詳細
- Continent**：大陸別
- Region**：地域別
- Country**：国別

⑩ 地名リスト：各タブメニューに合わせて表示されます。見たい場所をクリックすればその場所に瞬時に移動します。

※「Rand McNally世界地図」をご覧いただくにはJavaTM2実行環境(JRE)の最新版が必要です(無料)。学校・会社などでご利用の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

<活用例>

JKでレポートを書く

ここでは実際にジャパンナレッジを使って書かれた大学生のレポートを見てみます。『日本大百科全書』、『ワールド・クロニクル』、『NNA』などが多く活用できますが、これらの知識データを有効に生かすためには、著作権とそれに基づく引用のルールに対する理解が欠かせません。ここではその方法もあわせて紹介します。

もっとジャパンナレッジを使いこなす！

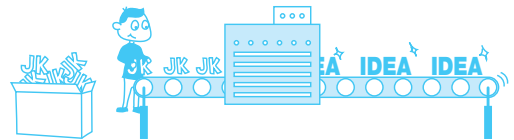
<p>2005年5月20日 「ヨーロッパにおけるイスラム世界をめぐる」</p> <p>×××× 欧米第二種特許イニテリヤ 学籍番号 xxx</p> <p>参考文献一覧 ・『ヨーロッパとイスラムー共存と相克のゆくえ』 編者：堀田孝道、有信堂高文社より1993年出版 ・『ヨーロッパとイスラム世界』 R・F・サザーン著、鈴木利幸訳、岩波書店より1980年出版</p> <p>参考インターネットサイト ・ジャパンナレッジ http://www.japanknowledge.com/ ・『アジア&EU 国際情報』(NNA)：「【第1回】連年の東年12月29日」、「バイエルン州、教師にスカーフ禁止（万人がゲッターに）」(2004年7月7日)、「イスラム教の学生4月20日」、「独南西部州、イスラムのスカーフ禁止」院、スカーフ禁止法案を可決」(2004年3月5日)、「スカーフ(2004年1月23日)」、「仏大統領、学校でスカーフ禁止」法裁、スカーフ禁止に歯止め」(2003年9月25日)『田中宇のワールド・クロニクル』：「EUの覇権は拡大す」『日本大百科全書』(小学館)、『デジタル大辞典』(小学館)いずれも2005年5月10日～5月16日にアクセス</p>	<p>近年の中東情勢のなかでEU圏内に起きた、教育現場における「スカーフ着用問題」は、EU内でもその対応が分かると同時に改めてその基本方針、EU憲法を議論を呼び起こすものとなった。なかでも、EUの中核をなすフランスとドイツへの対応の相違は、各国に内在するイスラムに対する大きな認識の差を示すものでもあった。このEU諸国における法的措置などの対応の相違は、どのような認識の差を示すのであろうか。</p> <p>問題の発端は、ドイツに移住し、1998年に教員資格を取得したアフガニスタン出身のイスラム教徒の女性が、授業中にスカーフを着用する意向を示したことにある。バーデン・ビュルテンベルク州の教育当局は教育上の中立を保てない判断し、この女性を不採用とした。ドイツの憲法裁はスカーフの着用を禁止するには現行の法体系では不備があるとし、2003年に最終的に女性側が勝訴した。しかし、その後法整備がなされ、他の州においても同様に教育現場でのスカーフの着用は禁止されることとなった。</p> <p>フランスにおいても同様にイスラム教徒の生徒のスカーフ着用をめぐる問題から、2004年に公立学校への宗教的なシンボルの持ち込みを禁じる法案が可決された。この法案は、「明らかに宗教と関連している」ものを対象とし、「フランスでは9月から公立学校でイスラム教徒のスカーフのほか、ユダヤ教の帽子やキリスト教の大きな十字架といった宗教との関連を深く印象付ける装飾品の着用が禁じられている」(『アジア&EU 国際情報』(NNA)：「バイエルン州、教師にスカーフ禁止」2004年11月16日配信・ジャパンナレッジ2005年5月16日午後5時10分にアクセス)というのだ。この法案成立の背景には、フランスの基本法における政教分離の原則がある。</p> <p>ドイツの数州のケースにおいては、スカーフは女性抑圧の象徴であり、イスラム原理主義に政治的な意図で利用されるものとしての認識されたことの結果であった。そのために、フランスのようにキリスト教やユダヤ教への禁止は含まれず、ここに両国の大きな方針の差異を見出すことができる。一方では、移民たちの第二世代が育っていく中で失業問題や外交問題など移民に対する世論が厳しくなり、政教分離の原則を徹底することによってバランスをとろうというかたちをとったが、もう一方においては、その移民に対して硬化した姿勢が直接的に示された格好となったこととできる。</p> <p>またこの政治と宗教の関係の問題は、EU憲法の前文のなかでの文言をめぐるも争点となった。イスラム教徒が大多数を占めるトルコが、EUへの加盟を希望するなかで、イタリアなどカトリック国が中心となり、憲法前文においてキリスト教を欧州の基盤として言及するように要請する一方で、フランスなどの数カ国が反対するという事態となっている。最終的には言及には至っていないが、今後のEUを指針付ける憲法であるだけに欧州の定義づけは避けることのできない課題であろう。各国にEU憲法の是非をめぐる慎重な対応が求められているが、移民の排斥傾向が強まる各国において政教分離の方針を採る国々との調整は、長期化することが予想される。</p>	<p>ジャパンナレッジでレポート作成のキーワードとなる言葉（ここでは例として「スカーフ」「イスラム」「フランス」など）を全文検索してみます。まずは辞事典や関連記事から、対象の基礎知識、時代背景、世界情勢など重要な事実を知ることから始めましょう。</p> <p>ここはNNA(「憲法裁、スカーフ禁止に歯止め」2003年9月25日・総文字数560字)を読んで事実関係を理解し、内容を咀嚼したうえで新たに文章を作成しました。</p> <p>ここはNNAを引用。出典を明記します。</p> <p>ここは日本大百科全書デジタル大辞典で言葉の意味をより深く理解します。</p> <p>ここは田中宇のワールド・クロニクル(「EUの覇権は拡大するか」2004年6月1日・総文字数5236字)を読んで世界の情勢を把握。EU諸国の動向をとらえて新たに文章を作成しました。</p>
---	--	---

参考にした文献、サイト名を明示します。

レポートの作成で重要になるのは、確かな事実と物事の相互関係です。背景を知り深い知識を得ることは、レポートを書くだけでなくすべての学習の基礎となります。

※ジャパンナレッジのコンテンツ群は、出版各社が長年培ってきた書籍や記事を電子化したものです。レポート(論文)などに引用する場合は、出典や参考文献(参考インターネットサイト)を明記する必要があります。

JKを使ってアイデアを練る



ジャパンナレッジは調べものだけに使われるものではありません。ある企業では実際にアイデアを練ったり、企画書を書くためにJKが使われている事例もあります。キーワードを入れてOneLook(ワンルック)検索すると、それに関連する言葉や事柄が次々に現れます。まったく関連性がなかったと思われるような事柄

が思わぬ結びつきをもつことがあるのです。たとえば広告をつくるときに、表現したい商品から派生するさまざまな言葉・事柄を整理することで、ユニークな観点から商品表現をすることができるようになります。また、名前の語源や起源を知り、発想をふくらますこともできます。

『亀井肇の新語探検』を読んでいれば、世の中の流行をおおよそつかむことができますし、『JK Who's Who』や『日本大百科全書』の参考文献、書籍検索などから、その道の達人を見つけ出すこともできます。最新の流行語と過去の知識資産である事典・辞書を結びつけることで思わぬ発見が生まれます。

5 目的別コンテンツの紹介

ジャパンナレッジには現在、30以上のコンテンツが収録されています。その中心となるのは、出版各社が長年培ってきた事典・辞書群です。それらがどんな場面で活用できるのか、その特長とともにコンテンツを見ていきます。

事典系コンテンツ

■ 日本大百科全書(ニッポニカ)

毎月更新

見出し項目約13万語、総索引語約50万項目という膨大な情報の集大成である日本大百科全書は、日本で唯一、定期的な更新・改訂作業が行われている百科事典です。どんなに複雑な調べものでも、まず百科事典から調べ、徐々に専門的な書籍やデータベースへと移行していくことが調べものの王道です。日本大百科全書は、充実した参考文献とネットならではのURL集、マルチメディア資料をあわせもった、「リサーチのための入り口」となる事典です。[小学館発行]



■ Encyclopedia of Japan

故E.O.ライシャワー博士が監修し、名門ハーバード大学を中心とする一流の日本研究者による格調高く正確な英文で評価を得た、『Japan: An Illustrated Encyclopedia』(1993年講談社刊)の本文を完全収録しています。百科事典としての機能のほか、日本や日本に関することを英文で説明したい、微妙な日本語のニュアンスを英文で表現したいという場面で活躍します。[講談社発行]



■ 日本人名大辞典

隔月更新

記・紀神話の時代から現代に至るまで、あらゆる分野で活躍した6万5000人を超える人名を網羅した日本最大規模の人名辞典です。実在の人物ばかりでなく、物語や小説の主人公など架空の人物も取り上げられ、人物調査の基本の書です。[講談社発行]



■ 情報・知識 imidas

今を読み解くための時事用語や流行語を、各ジャンルから収録、解説した用語事典です。政治、経済、国際情勢、社会、サイエンス、文化、スポーツなどから、約140の分野に大別された最新の用語解説を収録しています。[集英社発行]



■ 現代用語の基礎知識

「国語辞典」や「百科事典」では調べきれないナマの用語・時事用語を収録した現代用語事典の定番です。国際情勢や政治、経済などの専門知識・基礎語のみならず、文化・芸術・流行語まで幅広くピックアップしています。[自由国民社発行]



書籍系コンテンツ

■ 東洋文庫

研究者の一次資料としても頻りに引用される、アジアの名著と呼ぶにふさわしい東洋古典の一大集成、それが東洋文庫です。ジャパンナレッジでは、586冊(2006年5月現在)、約20万ページを閲覧可能で、今後も随時追加公開していく予定です。[平凡社発行]



辞書系コンテンツ

■ デジタル大辞泉

随時更新

現代日本語をはじめ、カタカナ語、古語、専門語、故事・慣用語など22万語余りの項目を収録した大型国語辞典です。現在使用されている用法を優先して編集されているので、目的の言葉にいち早く到達できます。また、定期的に更新・改訂が行われ、常に最新の状態で維持されています。[小学館発行]



■ ランダムハウス英和大辞典

収録語数34万5000語を誇る、英語研究者必携・日本最大の英和辞典です。現代英語の語法・用法を解説し、口語・俗語・成句や商品名・人名などの固有名詞、イギリス英語、カナダ・オーストラリア・ニュージーランドはもとよりアフリカ・中南米など第三世界の英語まで幅広く収録。見出し語約10万に音声データがついています。[小学館発行]



■ プログレッシブ英和中辞典

最新版搭載

大学学習レベルの英単語から、実生活に必要な時事語、生活語、新語や俗語のほか、生命科学、金融、スポーツ用語など専門家の実務に活きる精選された11万7000項目を収録しています。[小学館発行]



■ プログレッシブ和英中辞典

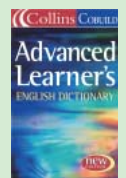
最新版搭載

プログレッシブ英和中辞典と同様、大学学習レベルから、実生活に必要な基本語、各分野の専門語まで約9万項目を収録。標準的口語表現で好評だった用例がさらに実用性の高い11万余りに増補されています。[小学館発行]



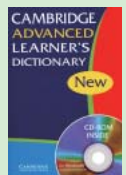
■ COBUILD英英辞典

世界四大英語辞典のひとつで、英語データベース「バンク・オブ・イングリッシュ」のコーパスをベースにつくられた辞書です。見出し語数11万、用例数7万5000に加え、約7万の単語はネイティブの発音を実際に聴くことができます。[ハーバード・コリンズ社発行]



■ CAMBRIDGE英英辞典

同じく世界四大英語辞典のひとつです。こちらも英語データベース「ケンブリッジ・インターナショナル・コーパス」に基づいて編纂された、学習者向けの英英辞典です。見出し語数約7万、1万以上の句動詞や成句、1000語を超える新語を収録しています。[ケンブリッジ大学出版会発行]



■ 科学技術略語大辞典

医学や航空学、化学など科学技術分野で使われる略語約8万語(略語の見出し数3万7000件)を網羅した総合的な対訳辞典です。JIS用語のほか、文部科学省制定の学術用語、ANSI(アメリカ規格協会規格)、IEEE(アメリカ電気・電子技術者協会規格)、MIL(アメリカ軍用規格)などの海外で規格定義されている略語も可能な限り収録しています。[日外アソシエーツ発行]



■ 数え方の辞典

ものの名称から数え方を引くことができる辞典です。日常的に数える対象となる名詞項目約4600語の数え方と、それら数える際、どのような助数詞や助数詞と同じ働きをする名詞を用いるかを紹介しています。さらに、助数詞や助数詞と同じ働きをする名詞など約600語について、それらが持つ意味および用法を解説。数え方にもつわるユニークなコラムも満載です。[小学館発行]



■ Web版・最新英語情報辞典 [小学館発行]

記事系コンテンツ

■ 週刊エコノミスト

毎週更新

創刊80年以上の歴史をもつ日本を代表する経済誌「週刊エコノミスト」の最新号および過去の記事がPDFで読めます。経済関係の調べものでは、全文検索してください。思わぬ発見があります。[毎日新聞社発行]



■ JK Who's Who

毎日更新

あらゆる分野で今もっとも注目される人物をピックアップして、その基礎情報を速報します。百科事典や人物辞典にはまだ載っていない、今が旬のトップランナーたちを毎日、更新して紹介します。

■ 山根一眞のIT書齋術百科

毎週更新

ノンフィクション作家の山根一眞氏による、デジタル社会の展望や問題点を記したコラム。日経新聞連載中の「デジタル・スパイス」を1997年分からすべて収録。ユニークな考え方やアイデアの源を提供します。



■ 亀井肇の新語探検

毎日更新

元「現代用語の基礎知識」編集長にして、最新流行語・時事用語ウオッチャーである亀井肇氏による新語コラムです。IT関連用語や経済・金融・経営用語、氾濫する若者言葉まで、幅広く網羅しています。いま社会で何が起きているのかを「言葉」から読み解くことができるコンテンツです。



■ 田中宇のワールド・クロニクル

毎週更新

国際ジャーナリスト田中宇氏が独自の視点で切り取った国際情勢の時事コラムです。新聞やテレビニュースでは報じられない根深く複雑な歴史的背景、大国の利害関係を解説します。



■ NNA：アジア&EU国際情報

毎日更新

1991年1月以降のアジアおよび2002年4月以降のEU諸国の国際ニュースデータベースです。なかでも中国経済情報は圧倒的なボリュームで日中ビジネス関係者の貴重な情報源として活用されています。アジア、ヨーロッパ関係の調べものには欠かせないデータベースです。

■ 会社四季報

随時更新

日本国内の全上場企業について、特色や業績、財務内容、大株主、役員、株価動向などをコンパクトに網羅した企業データベースです。1936年（昭和11年）の創刊以来、「株式投資のバイブル」として広く親しまれ、取引先調査やマーケティング、就職情報としても活用されています。[東洋経済新報社発行]



■ 三留理男の眼

国連が恒久IDカードを発行している世界でも数少ない報道写真家である三留理男氏が、長年にわたって撮り続けた膨大な写真ライブラリから厳選した写真を公開。数々の賞を受賞した作品から、最新の撮り下ろしまで、激動する世界の歴史を切り取ったフォト・アーカイブです。



マルチメディア など

■ 荒俣宏の新・想像力博物館

作家であり博物学研究者でもある荒俣宏氏による、知識を新しい切り口で提示するマルチメディアコンテンツです。調べものに疲れた頭を癒してください。



■ Rand McNally世界地図

アメリカでもっとも伝統ある地図出版社ランドマクナリー社の、縮尺が異なる5種類の地図です。最大1/100万で全世界の地名を確認することができます。約1万の地名は『日本大百科全書』の項目とリンクしており、地図上のポイントをクリックするだけでその地名の百科事典解説を読むことができます。



■ 江戸明治東京重ね地図

詳細に復元された江戸・明治大地図を現代の東京市街図と重ね合わせて見ることができる地図です。江戸時代の大名屋敷や地名、明治時代の飲食店や著名人の邸宅など約5万件のデータを収録。調べたい場所を検索し、地図を表示することも可能です。[イービーカンパニー提供]



■ 映像記録

1908年から2005年に至る現代史の断面を映像で綴ります。時代を変えた重要スピーチ、エピソードとなった瞬間を目の当たりにすることができます。『日本大百科全書(ニッポニカ)』の関連項目を参照することもできます。



■ 大自然ビデオライブラリ

さまざまな動植物の生態を記録した、貴重な映像ライブラリです。『日本大百科全書(ニッポニカ)』の関連項目を参照することもできます。

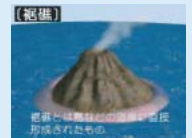


■ ミュージックライブラリ

世界の名曲を実際に視聴することができます。『日本大百科全書(ニッポニカ)』の関連項目を参照することもできます。

■ 図解アニメーション

歴史、科学技術、伝統文化、自然の仕組みなどをアニメーションでわかりやすく説明するコンテンツです。『日本大百科全書(ニッポニカ)』の関連項目を参照することもできます。



■ サウンドライブラリ

さまざまな楽器の音を実際に視聴することができます。『日本大百科全書(ニッポニカ)』の関連項目を参照することもできます。



■ 国旗・国歌総一覧

世界各国の国旗と国歌のデータを集めました。国歌はストリーミングで実際に聴くことができます。



■ 年表

さまざまな切り口の年表を、300種類以上用意しました。各年表からは、『日本大百科全書(ニッポニカ)』の関連項目を参照することもできます。

■ ニッポニカURLセレクト

隔月更新

日本大百科全書の改訂チームが、百科事典の項目に関連する有益な情報源を収集、サイトの内容に見合った検索用キーワードを割り当てたURLデータベースです。研究機関や公的機関、研究者のホームページなど、厳選されたページだけを掲載しているため、GoogleやYahoo!などの検索サイトとは異なり取捨選択のための無駄な時間が大幅に短縮できます。

■ 学位・博士論文検索

東京大学大学院人文社会系研究科、大阪大学大学院文学研究会など、登録されている大学・大学院および出版会の学位・博士論文を検索できます。公開されている論文は、オンデマンドパブリッシングで別途購入することも可能です。[コンテンツワークス提供]

書籍検索

オンライン書店「ビーケーワン」「Amazon」「紀伊国屋BookWeb」の取扱書籍から、検索した言葉に関する書籍を一覧表示する機能です。



(2006年7月掲載予定)

「字通」の使い方

JKプロジェクトが提供する新サービス「JK select series 字通」。白川 静氏の大著である漢字辞典『字通』(平凡社刊)のオンラインサービスです。JK版独自の「全文検索機能」も搭載しました。

字通とは?



『字通』(じつう)は、漢字研究の第一人者として知られる白川 静(しらかわ・しずか)氏による漢字文化研究の集大成、「字書三部作」の第三作として13年半もの年月をかけて完成された漢字辞典です。

② 熟語検索

収録されている約22万語の熟語の検索が可能です。前方一致、後方一致、部分一致の3つの検索方法を選択できます。

- 1 「見出し」入力欄に検索したい熟語(漢字またはよみ)を入力します。
- 2 前方一致、後方一致、部分一致の3つの検索方法のいずれかを選択します。
- 3 入力後、「検索」ボタンをクリックします。右側の画面が切り替わり、検索結果一覧が表示されます。
- 4 目的の熟語をクリックすると、別画面でその熟語の解説画面が表示されます。

【字通トップ画面】



【検索画面】



→ 右ページ、④全文検索へ

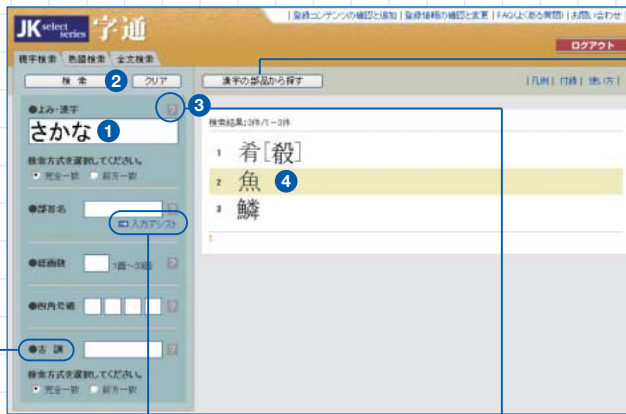
① 親字検索

親字(おやじ：見出し項目となっている漢字)の検索では、「よみ・漢字」「部首名」「総画数」「四角號碼(※1)」「古訓」による検索ができます(複数指定も可能)。

*1 「四角號碼(しかくごうま)：漢字検索法のひとつで、漢字の四隅の形に対応させて0から9の号碼(番号)を決め、4桁の数字で特定の字を示すようにしたもの。

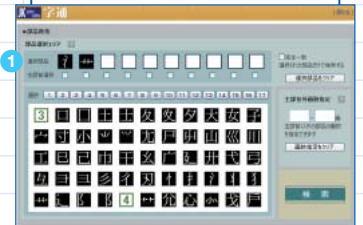
- 1 入力欄に検索したい条件(「よみ・漢字」「部首名」「総画数」「四角號碼」「古訓)を入れます。
- 2 入力後、「検索」ボタンをクリックします。
- 3 検索条件エリアの右側に、検索結果候補の漢字が表示されます。
- 4 目的の漢字をクリックすると、別画面でその漢字の解説画面が表示されます。→本文表示画面へ

【親字検索画面】



● 部品検索

漢字を構成する視覚的な「部品」を選んで検索できます。



ここでは「シ」と「〃」を選んで検索してみます。



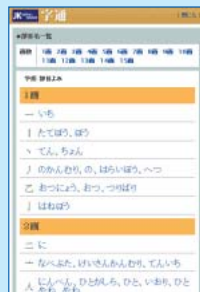
部品検索の結果一覧。

- 1 画数順に並んでいる部品の中から検索したい漢字を構成する「部品」を選択、「検索」ボタンをクリックします。
- 2 画面が切り替わり、検索結果一覧が表示されます。
- 3 目的の漢字をクリックすると親字検索画面の結果一覧に選択した漢字が表示されます。
- 4 表示された漢字をクリックすると、別画面で漢字の解説画面が表示されます。

古訓(こくん)検索

JK版独自機能

わが国の古辞書、(新撰字鏡)(和名抄)(類聚名義抄)(字鏡)(音訓篇立)(電谷大学本字鏡集)に収録された訓義(漢字の読みと意味)からの検索が可能です。



入力アシスト機能

部首名がわからないときは、「入力アシスト」機能を使います。画数ごとに表示された部首名とそのよみが一覧となって別画面で表示されます。

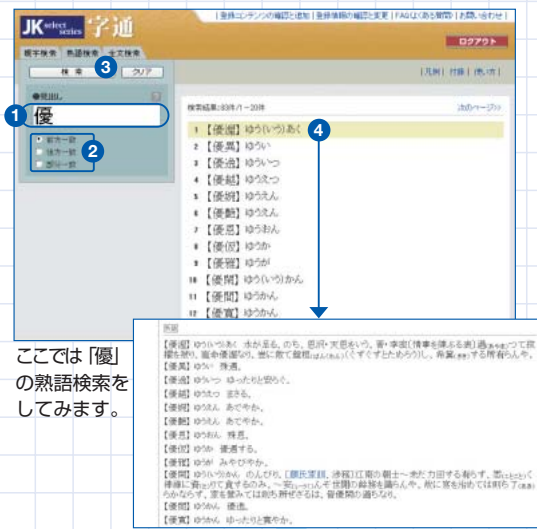
クイックヘルプ

検索に迷ったら(?) (クイックヘルプボタン)。検索の機能や説明が別画面で表示されます。

③ 全文検索

親字や熟語だけでなく、語義や出典からも項目を検索できます。検索対象は、親字（見出しと語義）か、熟語（見出しと語義）かを選択することができます。

【熟語検索画面】



【熟語の解説画面】

【全文検索画面】



ここでは「李白 酒」と入れて検索してみます。検索語のあいだにスペースを入れるとAND検索ができます。

■ 本文表示

本文表示画面では、「字音」「字訓」「同訓異字」「古代文字資料（『説文解字』に収められている字形、甲骨文、金文）」「字形」「訓義（読みと意味）」「古訓」「声系／語系」「熟語」「下接語」などが表示されます。

【本文表示画面】

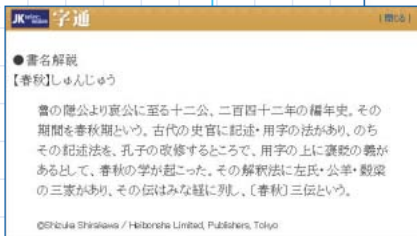


漢字はすべて拡大表示が可能

サイト右上にある「漢字を拡大表示する」を選択すると、説文、甲骨文、金文などの特殊な文字だけでなく、収録されている文字・漢字は、すべて拡大表示することが可能です。



JK版独自機能



サイト右上にある「リンクを有効にする」を選択し、青文字部分をクリックすると書名解説（作者解説）にリンクします。

JK版「字通」の特徴 ①

親字9,500字を完全収録
甲骨文も金文も、書籍版に掲載されているすべての字形を完全搭載。新規にフォントをインストールすることなく、親字9,500字を表示できます。

JK版「字通」の特徴 ②

同訓異字、書名・作者解説と本文画面が完全リンク
書籍版、CD-ROM版では「付録」として分離収録されていた同訓異字、書名・作者解説が、本文表示画面から該当箇所ダイレクトアクセスできます。

JK版「字通」の特徴 ③

語義や出典からも検索できる全文検索
親字（見出しの漢字）や熟語だけでなく、語義や出典からも項目を検索できます。全文検索機能は、JK版だけのオリジナル機能です。

知識探索支援サイト
ジャパンナレッジ活用ガイド 2006
<http://www.japanknowledge.com/>

2006年6月1日発行

編集・制作：株式会社ネットアドバンス
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-30 昭和ビル3F
E-mail : jk_info@netadvance.co.jp
<http://www.netadvance.co.jp/>

印刷・製本：図書印刷株式会社

©2006 NetAdvance, Inc.
本誌の無断転載を禁じます。